

武蔵野市第3期健康福祉総合計画 <平成30(2018)年度～平成35(2023)年度> 中間のまとめ 概要版

1. 計画の位置づけ

武蔵野市第五期長期計画の重点施策である「地域リハビリテーションの推進」に基づき、「健康・福祉」分野の基本施策をもとに、①第5期地域福祉計画、②高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画、③障害者計画・第5期障害福祉計画・障害児福祉計画、④第4期健康推進計画・食育推進計画の4つの個別計画を策定します。

第3期健康福祉総合計画は、これらの個別計画に共通する横断的な課題や連携すべき課題を総合的に整理し、市の健康福祉行政の目指すべき方向性と総合目標を明らかにするとともに、重点的な取り組みを定め、その推進を図るものです。

また、市は平成29年度(2017年度)に「武蔵野市地域医療構想(ビジョン)2017」を策定しましたが、本総合計画と各個別計画は、地域医療の課題と取り組むべき事項について、その構想を踏まえた計画となっています。

さらに、本総合計画は、改正社会福祉法第107条に規定される市町村地域福祉計画の役割を担う計画として位置付けます。

図1 武蔵野市第3期健康福祉総合計画・個別計画 策定イメージ

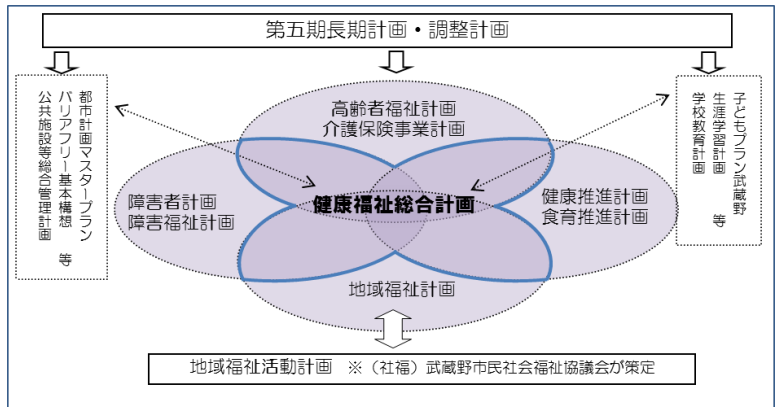
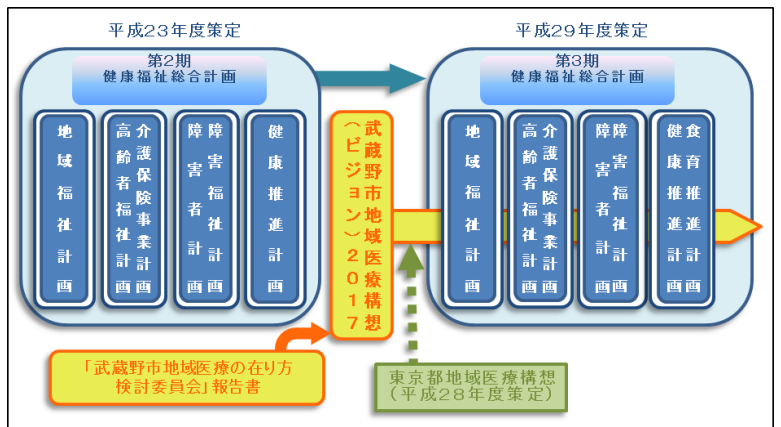


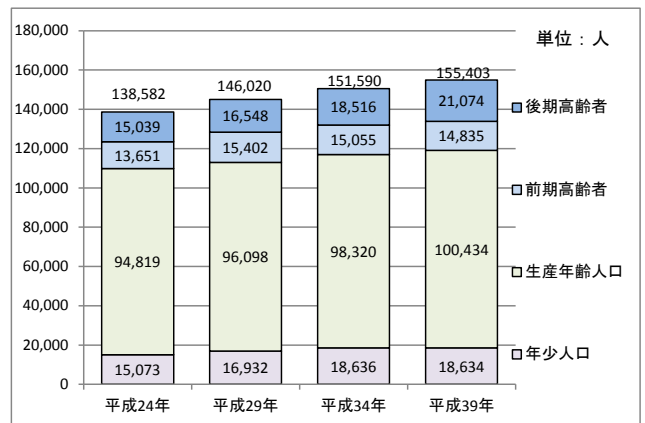
図2 武蔵野市地域医療構想(医療ビジョン)2017との関係



2. 武蔵野市の健康福祉を取り巻く現況

- 本市の総人口は緩やかに増加しており、今後も増加が見込まれます。中でも65歳以上の高齢者人口は大幅に増加しており、平成29(2017)年の31,950人から平成39(2027)年には35,909人へと増加が見込まれます。この間に高齢化率は21.9%から23.1%に上昇すると見込まれます。
- 障害者では、平成23(2011)年度末から平成28(2016)年度末にかけて、精神障害者保健福祉手帳取得者の増加率が156%(1,150人)、難病福祉手当受給者の増加率が126%(1,439人)となっています。

図3 武蔵野市の人口の推移と将来の見通し(各年10月)



3. 第3期健康福祉総合計画の基本理念と目標

健康福祉総合計画の基本理念：「地域リハビリテーション」

すべての市民が、その年齢や状態に関わらず、住み慣れた地域で、本人の意思に基づいて安心して生活が続けられるよう、保健・医療・福祉・教育など、地域生活に関わるあらゆる組織、人が連携した継続的、体系的な支援

武蔵野市が目指す健康福祉分野の総合目標

誰もが いきいきと 安心して 住み続けられる 支え合いのまち

4. 施策体系

本計画では、今回策定する各個別計画の各施策から、横断・共通する施策を抽出し、以下の5点を重点的取組みとし、施策を体系化しました。

第3期健康福祉総合計画重点的取組み	横断・共通する施策
重点的取組み1 まちぐるみの支え合いを実現するための取組み	「健康長寿のまち武蔵野」の推進 地域福祉活動の推進や障害者団体・ボランティア団体などの活動支援の充実 「食」に関するセルフマネジメントとライフステージに応じた支援 シニア支え合いポイント制度の拡充 心のバリアフリー事業の推進 摂食嚥下支援体制の充実
重点的取組み2 生命と健康を守る地域医療充実への取組みと連携の強化	市民の生命と健康を守る病院機能の維持・充実 在宅医療と介護連携の強化 在宅医療を支える後方支援病床の検討 保健・医療・介護・福祉関係者の連携による課題解決に向けた取組みの推進
重点的取組み3 安心して暮らしてつづけるための相談・支援体制の充実	相談支援体制の充実とネットワークの強化 権利擁護事業・成年後見制度の利用促進 虐待防止の推進 見守り・孤立防止の推進 自殺対策の推進 災害時における避難支援体制づくり等の推進
重点的取組み4 人材の確保と育成に向けた取組み	福祉人材の確保及び育成 地域包括ケア推進人材育成センター（仮称）の設置
重点的取組み5 新しい介護・福祉サービスの整備	中重度の方を支える施設の整備 桜堤地域における福祉サービス再編の検討

重点的取組み 4 人材の確保と育成に向けた取組みの施策

図4 武蔵野市で働き続けるために市に求めること (介護職員・看護職員等実態調査)

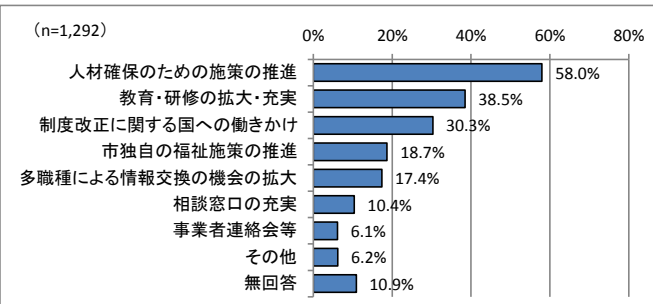
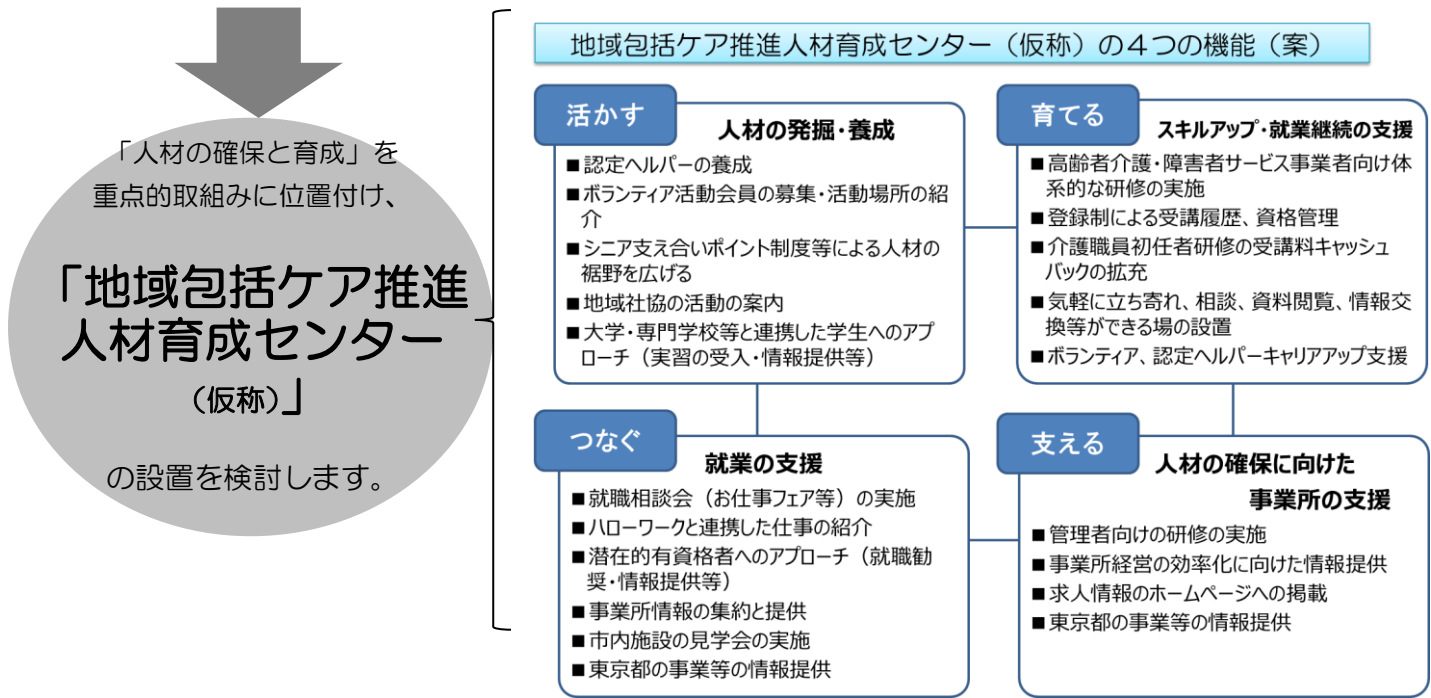
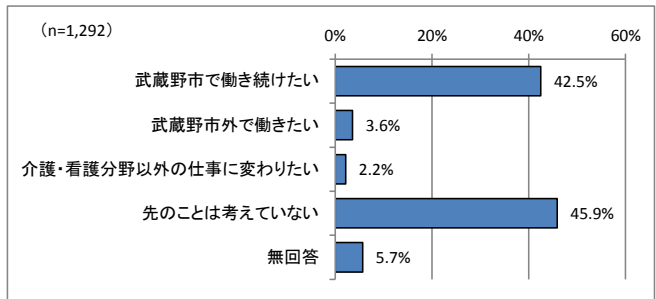


図5 5年後の武蔵野市での仕事の継続意向 (同調査)



5. 計画の推進

- 複合的・分野横断的な課題を解決するため、世帯・家族支援の視点を持っていきます。つながることの必要性を理解して1つの相談窓口から様々なサービスにつなげていきます。
- 「健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議」に情報を集約し、進行管理を行います。

図6 相談支援ネットワークの連携強化のイメージ

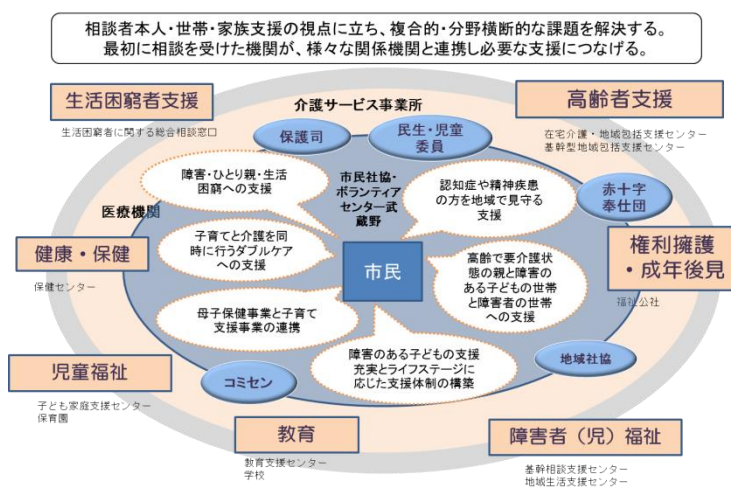
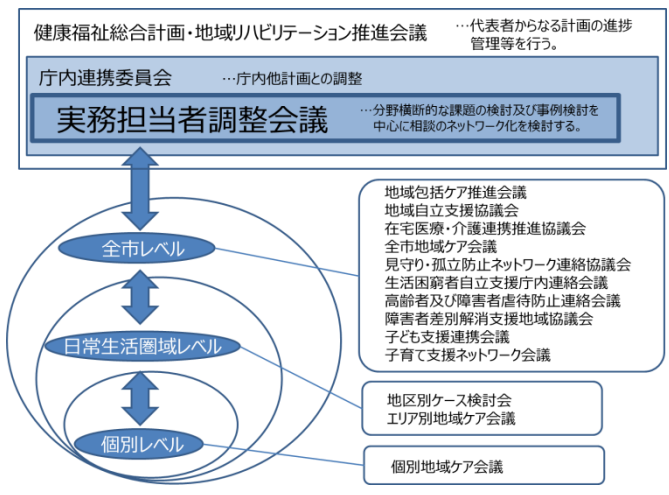


図7 健康福祉総合計画に関する会議



6. 類型別施設整備について

「武蔵野市公共施設等総合管理計画」に基づき、必要なサービスを持続的に提供できるように整備を行っていきます。

＜対象となる健康福祉分野の施設＞

高齢者福祉施設：シルバー人材センター、北町高齢者センター、高齢者総合センター、吉祥寺ナーシングホーム、桜堤ケアハウス、吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター、テンミリオンハウス5施設（川路さんち、月見路、関三俱樂部、そ~らの家、ふらっと・きたまち）

障害者施設：桜はうす・今泉、武蔵野市障害者福祉センター、なごみの家、みどりのこども館

健康・医療施設：武蔵野市立保健センター、武蔵野赤十字病院感染症病棟

7. 計画全体のスケジュール

	H29年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
第3期健康福祉総合計画・地域福祉計画策定委員会		地域福祉団体等ヒアリング (民協、奉仕団、保護司、地域社協、テンミリオンハウス、いきいきサロン、レモンキャブ) 6/23,28,30		第1回 7/10 (月)			第2回 9/29 (金)	第3回 10/30(月) 中間のまとめ (案)				第4回 答申 (案)
高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定委員会		第1回 5/12(金)	第2回 6/14 (水)	第3回 7/13 (木)	第4回 8/24 (木)		第5回 10/24(火) 中間のまとめ (案)				第6回 答申 (案)	
障害者計画・第5期障害福祉計画策定委員会		第1回 5/18 (木)	第2回 6/22 (木)	第3回 7/24 (月)			第4回 9/27(水) 中間のまとめ (案)				第5回 答申 (案)	
第4期健康推進計画・食育推進計画策定委員会		第1回 5/29 (月)	第2回 7/3 (月)	第3回 9/1 (金)	第4回 9/25 (月)		第5回 10/27(金) 中間のまとめ (案)				第6回 答申 (案)	

- ◆地域福祉に関するアンケート調査
- ◆高齢者の介護予防・日常生活アンケート
- ◆要介護高齢者・家族等介護者実態調査
- ◆ケアマネジャーアンケート調査
- ◆障害者福祉についての実態調査
- ◆市民の健康づくりに関するアンケート調査
- ◆介護職員・看護職員等実態調査
- ◆妊娠届出書・乳幼児健診票集計調査

↑平成28年度実施

↑平成29年度実施

- ◆健康福祉総合計画調整会議(幹事会・ワーキング)
- ◆各計画調整会議・ワーキング

- ◆健康福祉総合計画・地域リハビリテーション庁内推進委員会

(参考)健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議										第1回		第2回
(参考)地域包括ケア推進協議会			第1回6/6(火)								第2回	

健康福祉総合計画 中間のまとめ市民意見交換会の開催について

市民の皆様から直接ご意見を伺う機会を下記のとおり設けています。(事前申込制)

第1回	12月8日(金)午後6時30分～8時30分、武蔵野商工会館(ゼロワンホール他)
第2回	12月10日(日)午前10時～正午、武蔵野市役所(811会議室他)
第3回	12月19日(火)午後2時～4時、武蔵野スイングホール(11階レインボーサロン他)

この中間のまとめについて、皆様の意見をお寄せください。

提出方法：氏名・住所・連絡先を明記の上、郵送、ファクシミリ、メール又は、武蔵野市健康福祉部地域支援課に直接持参にて提出。電話ではお受けできません。

募集期間：12月1日(金)から12月22日(金)まで(必着)

- 住所：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 健康福祉部地域支援課宛
- FAX：0422-51-9218 健康福祉部地域支援課宛
- 電子メール：sec-chiiki@city.musashino.lg.jp